

整理番号：2－1

提言題名：不燃ごみの出し方について

【提言要旨】

取手市に転入してから1年になりますが、私、不燃ゴミは一度しか出したことはありません。不燃ゴミを毎週回収しているなんて。取手市のゴミ置き場に出されている不燃ゴミを見て、「バカじゃないの」と思うのです相模原市の「ゴミ分別の冊子40ページ」がお手本でしょう。転入時に渡されますし、この通りに分別されています。

ダウンロードもできます。こういうところに文化のレベルが現れるのです。取手市に引っ越してきて、ガッカリです

(令和7年4月受付)

【回答要旨】

取手市では年間の不燃ごみの排出量が多いことから、不燃ごみは週1回の回収をしています。

(令和5年度が3,232トン、令和4年度が3,347トン、令和3年度が3,474トン)

相模原市では不燃ごみの収集がありませんが、取手市で不燃ごみとして排出されるごみが相模原市では可燃ごみとして排出されています。

(例:プラスチック製品、電化製品、履き物、割れ物など)

取手市では、資源化できるものは資源物として排出してもらうよう、取手市ホームページや広報誌などで周知啓発しております。

(例:市内各所に小型家電回収ボックスを設置し、資源化できる小型家電を入れてもらうよう案内)

また、取手市で収集された不燃ごみは、ごみ処理施設である常総環境センターに運ばれた後、同センター内の手選別コンベアで資源化できないものと資源化できるものに分別され、資源化できるものは資源物としてリサイクルしています。

(環境対策課 令和7年4月回答)